

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

年 月 日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県栗東市上砥山303-3

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
有限会社ボディリペアクラハシ 代表取締役
倉橋正泰

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	有限会社ボディリペアクラハシ
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県栗東市上砥山303-3

1 事業者の概要

事業所の名称	有限会社ボディリペアクラハシ						
事業所の所在地	滋賀県栗東市上砥山303-3						
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	9	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 サービス業 自動車一般整備	
事業の概要	自動車钣金塗装						
従業員の数	4	人	作業時間	8	時間/日		
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者						
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	1	台	照明設備 37 台	
	コンプレッサ	2	台	空気調和設備	2	台	その他

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和4	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了年度	令和4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

自動車整備業として、持続可能なCO₂ネットゼロ社会実現のために環境に配慮を努めてまいります。
1、省エネルギー、省資源に取り組みます。
2、産業廃棄物の削減と再資源化に取り組みます。
3、環境保全に関連する法規制を遵守します。
4、この方針を具現化し維持するとともに、全従業員に周知徹底します。

2 取組の推進体制

代表者

- ・環境方針の審議
- ・現状把握の承認
- ・計画の見直しの審議
- ・環境方針の立案・策定
- ・計画見直しの立案
- ・現状の確認
- ・検討課題の指示

従業員

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

令和4年10月 省エネ診断 照明設備と空調設備を更新することにより約28%削減になると助言を受けた。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	照明設備37台を高効率照明(LED照明)に更新する(CO ₂ 排出量1.81t-CO ₂ 削減)	令和4年度	計画通り実施済
2	設備導入	空調設備1台を高効率空調に更新する(CO ₂ 排出量0.24t-CO ₂ 削減)	令和4年度	計画通り実施済
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
令和3年度を基準年度としてCO ₂ 排出量2.05t-CO ₂ 削減を目指します ・照明設備37台を高効率照明(LED照明)に更新によりCO ₂ 排出量1.8t-CO ₂ 削減目標 ・空調設備1台を高効率空調に更新によりCO ₂ 排出量0.24t-CO ₂ 削減目標 基準年度 令和3年度より28%削減を目指します	令和5年1月に設備更新の為、令和5年度に目標達成を目指す

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(4)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	5	5			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	7	7	0	0	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	7	7			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移		0.145				

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					